

# 雪若丸 だより

～茎数確保編～



## ～ 6月は浅水管理とワキ対策の徹底を ～

「雪若丸」は初期生育が収量に影響しやすい品種です。浅水管理により水温、地温の上昇に努め、分けつの促進を図りましょう。

### 1. すぐに生育を確認！！

6月10日の指標の茎数は、70株植えでは1株当たり11本/株、60株植えでは13本/株です。田んぼに行き茎数が足りているか確認しましょう。

雪若丸の生育指標

6月10日				6月20日			
草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)
25.0	240	6.4	37	32	460	8.1	43

6月9日の生育状況（北村山農業技術普及課調査）

地帯	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)
平坦	本年	25.7	133	6.0	37.7
	前年	25.2	111	5.9	31.0
雪若丸	平年	23.5	207	6.1	35.9
	平年比	109	64	-0.1	1.8

生育調査圃の茎数は平年より少ないので、茎数確保のため管理を徹底しましょう。

### 2. 初期生育を確保するために今やること！！

- 「雪若丸」は指標通りの茎数を確保しないと目標収量が確保できません。  
2～3cm程度の浅水管理で分けつを促進しましょう！！
- ワキが発生した場合は、速やかに2～3日の田干しを行いましょう。

### 3. 6月20日頃までの生育量が不足した場合の対応

ワキ対策後も生育が不足している場合（茎数 300本/㎡以下かつ葉色 40以下）は、窒素成分量 1kg/10a程度を補完施用します。（この場合、穂肥量は減肥する）

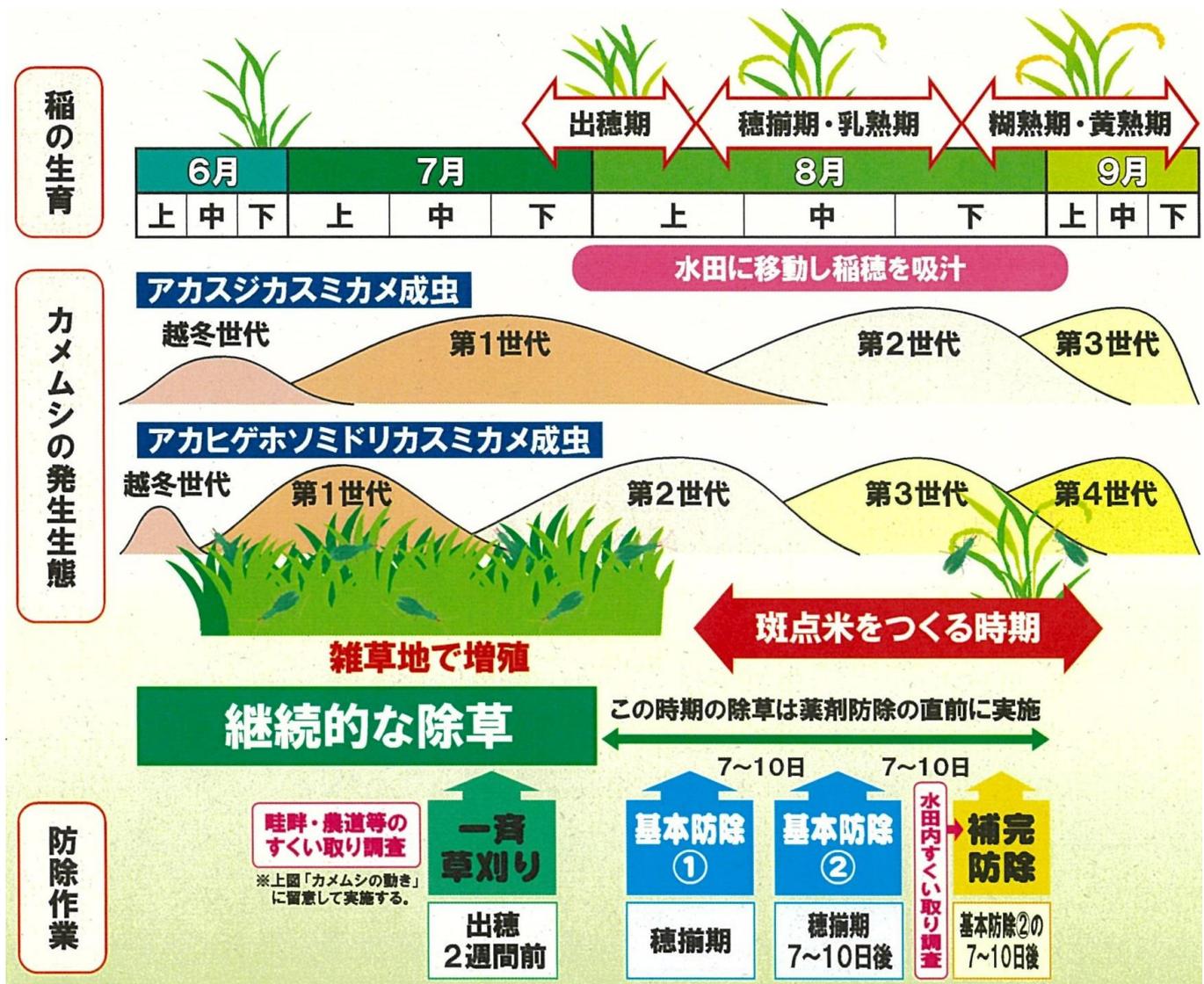
### 4. 目標茎数確保後は速やかに中干しを！！

- 目標茎数確保後は、速やかに中干しを行いましょう。茎数が少ない圃場では、浅水管理で分けつを促し、遅くとも6月30日までに中干しに入りましょう。
- 6月30日の生育が 560～750本/㎡、葉色（SPAD値）44以下になるよう、生育を調整してください。

## 5. 斑点米カメムシ類対策は6月から徹底を！！

気温が高くなるとカメムシの活動は活発になり、エサとなるイネ科雑草等で増殖します。農道・畦畔の草刈りや雑草地の耕耘等地域ぐるみで対策を徹底しましょう。

6月から草刈りを行って、越冬世代の増殖を減らし、次世代以降のカメムシの増殖を抑えましょう。また、草刈りは定期的に行い、雑草の出穂を防ぎましょう。



**農作業事故と熱中症に十分注意してください！**

休憩をまめにとり、水分補給行いながら、無理のない作業を！

「北村山稲作情報」の LINE はこちらから

